

抗議文

駐日アメリカ合衆国大使館
ラーム・エマニュエル大使 閣下

貴国が昨年6月と9月に臨界前核実験を実施したという報に接し、強い憤りと悲しみを覚えます。

核実験は、いかなる理由があろうとも断じて許すことができません。核兵器廃絶を願う国際世論を無視し、人類史上最初の被爆地であるヒロシマの心を踏みにじるものであり、三次市民を代表して貴国の核実験に厳重に抗議します。

今後一切の核実験を中止するとともに、核兵器のない世界の実現に向け、全力を挙げて取り組まれるよう強く求めます。

令和4（2022）年4月13日

日本国広島県三次市長 福岡誠志

